



1. 課題

・徳島県では、港湾施設の維持管理計画を策定し、定期的に点検診断を実施

課題として・・・

- 1. 写真撮影が困難
- 2. 診断のばらつき
- 3. 点検費用



効率的かつ効果的な施設管理のために、水中部 を可視化する技術の実装が不可欠



2. 提供可能な技術

①マルチビームによる状況確認



マルチビーム本体



マルチビーム取得例

②水中音響カメラによる状況確認

濁水中でも水中部の状況をリアルタイム に確認できるカメラ



ARIS本体



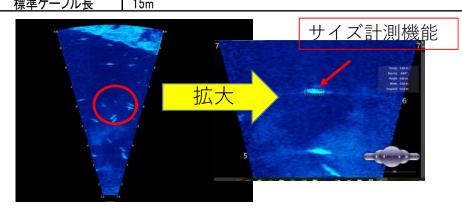


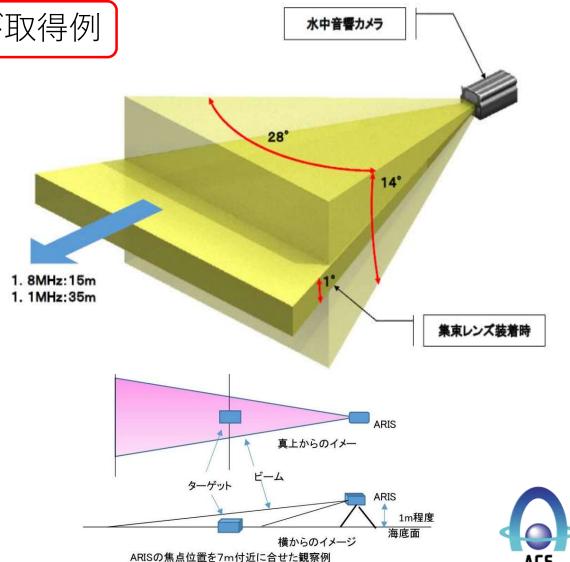


2. 提供可能な技術

水中音響カメラ(ARIS)の性能及び取得例

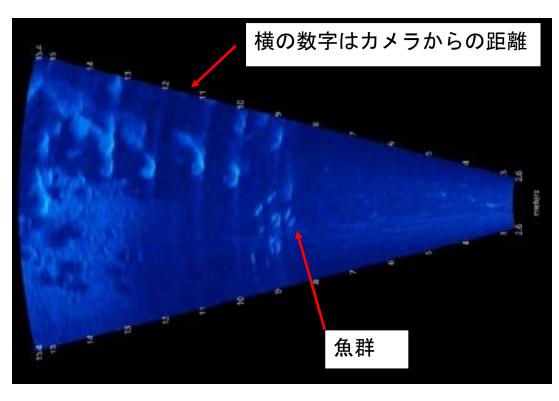
仕様(ARIS EXPLORER	1800)								
探知	モード	識別モード							
周波数	1.1MHz	周波数	1.8MHz						
ビーム幅	水平0.5°垂直14°	ビーム幅	水平0.3°垂直14°						
標準有効レンジ	35m	標準有効レンジ	15m						
共通スペック									
ビーム数	96本(1.8MHz) 48本(1.1MHz)								
視野角	28° ×14°								
フレームレート	最大15フレーム/秒								
最小開始レンジ	0.7m								
レンジ分解能	3mm ∼								
空中重量	5.9kg								
水中重量	1.06kg								
寸法	31cm × 17cm × 14cm								
消費電力	15w								
耐圧	300m								
煙淮ケーブル長	15m								

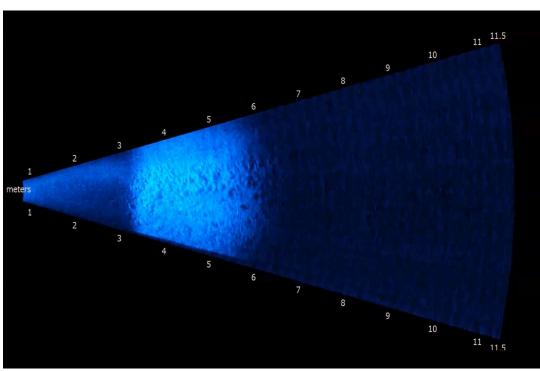




3. データ取得例

水中音響カメラ(ARIS)のデータ例



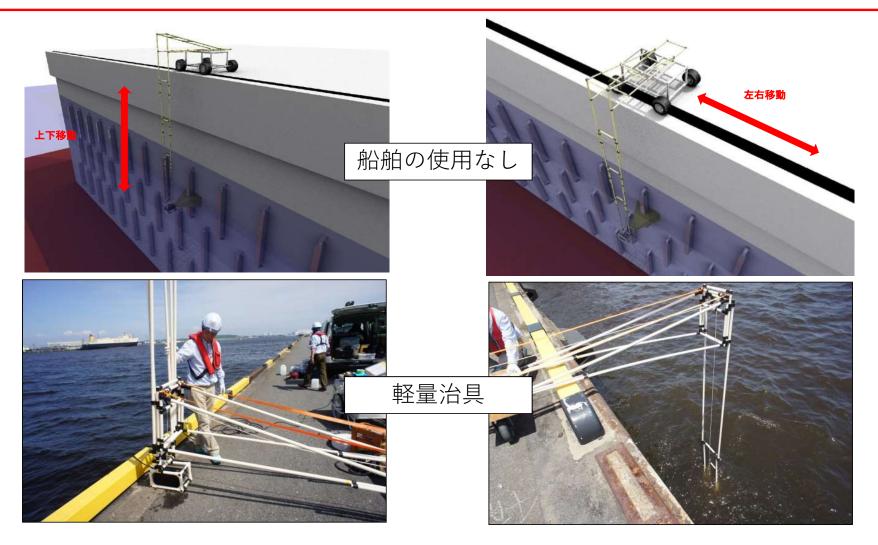


ARIS取得例 ARIS取得例(動画)



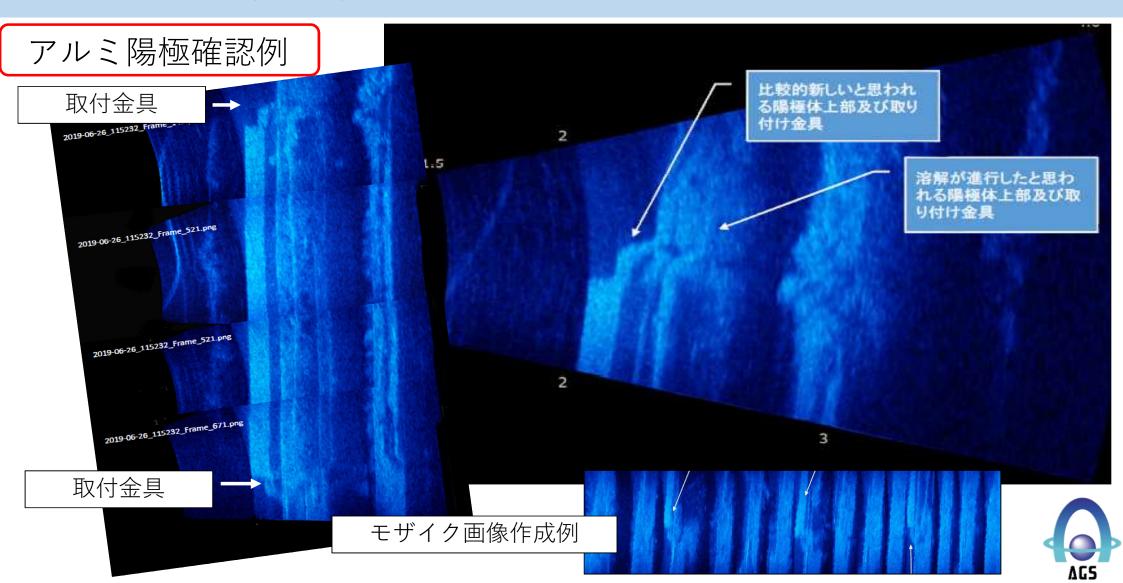
4. 適用例 (試験)

岸壁上より冶具を用いて水中音響カメラを海中に入れ、調査(撮影)を実施。



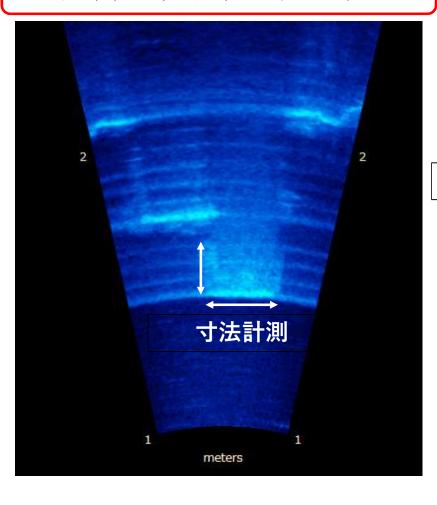


4. 適用例 (試験)



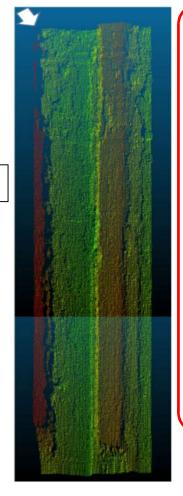
4. 適用例

寸法計測機能/3次元化



3次元化

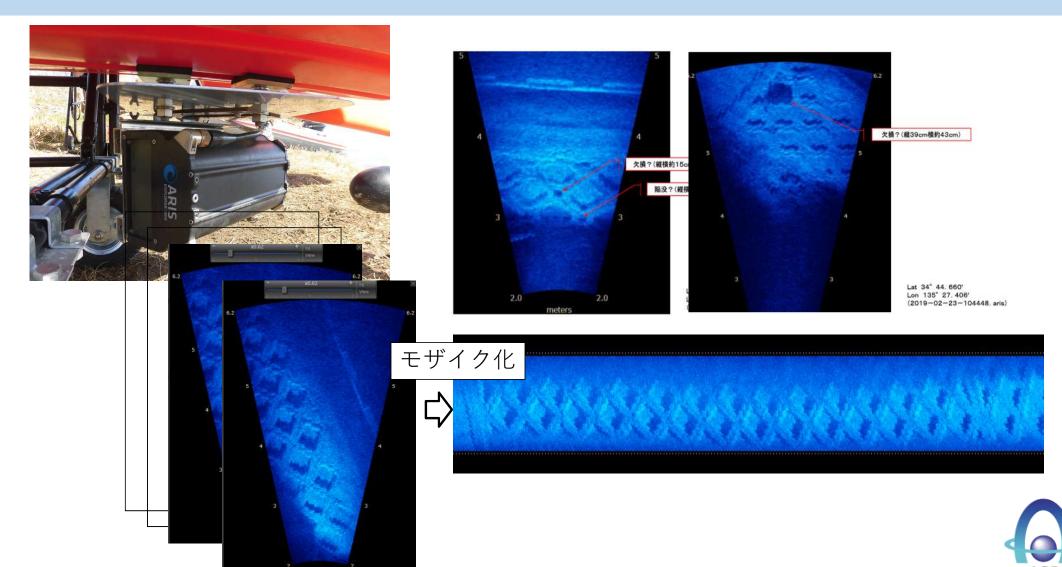




- ①対象物の寸法計測により 設計データとの比較が可能
- ②取得データの3次元画像化
- ③鋼矢板の孔確認が可能 (ただし牡蠣殻等により確認困 難な場合あり)



4. 適用例(河川護岸)



5. 概算費用

1,000㎡当たり(1日相当:200m×5m)

		測量	主任技師	測:	量技師	測量	量技師補	測	量助手	機器	器損料等	:	雑費	合計
項目	数量		43,500		37,600		29,500		29,400					
		人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	%	金額	%	金額	
計画•準備	1業務	0.5	21,750	1	37,600	1	29,500	2	58,800	20	29,530	10	14,760	191,940
現地踏査	1,000m²	0	0	1	37,600	1	29,500		0					67,100
計測	1,000m²	0	0	1	37,600	1	29,500	1	29,400	185	178,525	5	13,751	288,776
準備・片付け	1,000m²	0	0	0.5	18,800	0.5	14,750	0.5	14,700					48,250
データ解析	1,000m²	0.5	21,750	1	37,600	2	59,000	4	117,600	10	23,595	1	2,595	262,140
合計			43,500		169,200		162,250		220,500		231,650		31,107	858,207

[※]データ解析はモザイク画像作成、計寸までを想定。



[※]諸経費は含まれません。

6. AGSについて

- 会社名
- 所在地
- 設立
- 測量業登録
- 事業内容
- 社員数
- 主要資格者数

株式会社アーク・ジオ・サポート (略称:AGS) 東京 東京都渋谷区本町2-18-14 大阪 大阪府大阪市中央区南本町2-4-16 平成13年12月27日 第(3)-30117号 水中計測、探査全般、底質調査、システム開発 70名(令和元年6月時点)

1級水路測量技術 12名港湾海洋調査士 5名測量士 7名技術士 2名

